



## 【 Nシリーズラインアップ 】

日本にベストなのりものを目指し、拡充を進めるNシリーズ。

### ■ 独創の革新プラットフォーム

Nシリーズの開発は、Honda四輪事業の原点である軽自動車を根本から見つめ直し、これからの日本に、あたらしいのりものを提案したいという思いからスタートしました。そのために生み出したものが、センタータンクレイアウトとミニマムエンジンルームを核とした革新のプラットフォームです。センタータンクレイアウトは、燃料タンクをフロント席下に配置することでリア席や荷室に格段の広さをもたらし、ミニマムエンジンルームは、衝突エネルギーの効率的吸収でエンジンルーム長を短縮し、室内空間を最大限に延長。M・M思想<sup>\*1</sup>に基づくHonda独創の技術が、サイズの定められた軽自動車の中に、「空間のゆとり」、「行動を楽しむ工夫」、「こころのゆとり」をもたらすプラットフォームを完成させたのです。

### ■ 広さと便利さを革新したN BOX & N BOX +

シリーズ第一弾のN BOXでは、革新プラットフォームの圧倒的な広さを居住性に活かした「ミニ・ミニバン」を提案。子育てファミリーを中心に多くのお客様に支持されています。第二弾のN BOX +では、荷物の積み降ろしや空間アレンジに工夫を凝らした「ワズ・アクティブ・ミニ」を創造。日常からレジャー、介護まで幅広い用途に応える軽自動車として好評をいただき、N BOXシリーズとして、2012年度上半期(4月～9月)軽四輪車新車販売台数第1位<sup>\*\*2</sup>を獲得しました。

### ■ 日本のあたらしいベーシックカー N-ONE

こんにちの市場ニーズをふまえ、Hondaはまず、広さと積載性を提案しました。シリーズ第三弾となるN-ONEが目指したものは、日本のあたらしいベーシックカーを創造すること。大人4人がくつろげる室内空間を確保しながら、クルマの基本性能を徹底的に磨きあげること、日常の便利さはもちろん、週末のロングドライブでもスモールカー同等以上のパフォーマンスを発揮するクルマを追求しました。日本にベストなのりものを目指して拡充を進めるNシリーズ。Hondaのあくなきチャレンジに、今後ともご期待ください。



<sup>\*1</sup> 「M・M 思想」とは、「人のためのスペースは最大に、メカニズムは最少に(マン・マキシマム/メカ・ミニマム)」という、「人が中心」の発想で取り組むHondaのクルマづくりの基本思想。  
<sup>\*\*2</sup> 社団法人 全国軽自動車協会連合会調べ